

2020

10月30日(金) 13:30-15:00 討論会収録のみ

WEB公開



犯罪被害者等支援シンボルマーク  
「ギョットちゃん」

動画配信 ▶ 11月25日(水)～

令和2年度 犯罪被害者週間事業

# 「犯罪報道のあり方を考える」シンポジウム

11月25日～12月1日は犯罪被害者が置かれている状況等について理解を深めていただく「犯罪被害者週間」です。

犯罪被害者ご遺族から、被害者のプライバシーがさらされ、写真を了解なく使われ、あるいはメディアスクラムで自宅に戻れず辛い思いをしたなどの報道に関する声が寄せられています。

そこで、被害者やご遺族が一日でも早く穏やかな生活を取り戻せるために犯罪報道はどうあるべきか、一緒に考えてみませんか？

## コーディネーター

政木 ゆか氏 フリーアナウンサー

1998年～東京でフリーアナウンサーとして活動後、2003年帰熊。熊日生涯学習プラザ講師、熊本シティエフエムパーソナリティ



## パネリスト

米村 州弘氏 犯罪被害者遺族

くまもと被害者支援センター自助グループ「さくらの会」代表。2003年9月、当時20歳だった次女を殺害された。

横山 千尋氏 熊本日日新聞社社会部 次長

1993年、熊本日日新聞社入社。政経部、東京支社などの記者を経て、現職。政治や行政をはじめ、県警キャップとして事件や事故、災害も担当。熊本地震では大津支局長として被災者や犠牲者遺族を取材した。

藤松 奈美氏 京都新聞社報道部記者

2001年京都新聞社入社後、警察や教育、観光などを担当。京アニ事件では、被害者取材班として事件発生日から取材している。

高木 絹子氏 弁護士

くまもと被害者支援センター理事。熊本県公安委員会委員。1984年、熊本市で弁護士開業。数少ない女性弁護士として、犯罪被害者支援に関わってきた。くまもと被害者支援センターの開設にも尽力。

新型コロナウイルス感染症拡大の状況に鑑み、収録のみを行い、後日センターHPで動画配信します。

討論会 令和2年10月30日(金) 13:30～15:00  
ホテル熊本テルサ「りんどう・つばき」

動画配信 11月25日(水)～  
センターHPで公開

URL ▶ [www.k-v-support.jp](http://www.k-v-support.jp)



主催 公益社団法人くまもと被害者支援センター  
共催 熊本市  
後援 熊本県・熊本県警察・熊本県弁護士会

問合せ先



熊本県公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体  
公益社団法人

くまもと被害者支援センター

〒862-0950 熊本市中央区水前寺 6-9-5  
TEL 096-386-0337 FAX 096-386-0338  
E-mail center@k-v-support.jp